平成　28　年度事務事業評価表（一般用）

①事務事業名		担当部課	部課コード	070500	TEL	2998-9126
事業コード 070503	特定教育・保育施設等保育の質改善費補助事業		保育幼稚園課			
開始年度　平成　27　年度　→　終了年度　年度			グループ	管理グループ		

②事業の概要					
事業の種別	■ 自治事務　□ 法定受託事務　□ 法定受託＋附加			根拠法令	
分野別計画・指針	所沢市子ども・子育て支援事業計画			所沢市特定教育・保育施設等保育の質改善費補助金交付要綱	
関連・類似事業					
総合計画の体系	章	健康・福祉	節	子ども支援	基本方針 子どもの育成支援の充実
事業開始の背景	子ども・子育て支援制度の創設にあたり、特定教育・保育における、待機児解消等の「量的拡充」と、保育士等の処遇改善や研修の充実等の「質の改善」を車の両輪として取り組むこととなった。 この「質の改善」については、財源の一部として消費税増税分を当てることとなっており、財源が確保され次第、段階的に給付費を引き上げていくことが予定されているが、国の段階的な給付費の引き上げが行われる間、国の示す質改善の確保を目的として、先行的に助成を行うこととした。				

③事業の内容

目的（どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に）

特定教育・保育施設等に対し、有資格者処遇改善、職員配置基準改善及び保育支援者雇用のために補助金を交付し、保育の質改善を図る。

対象（誰を、何を対象としているのか）	対象数	単位			
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所			平成　26　年度		
			平成　27　年度	64	施設

事業の具体的な内容及び実施方法

・補助事業の内容（4事業）
1保育に係る運営定率補助金
2有資格者処遇改善費補助金
3職員配置基準改善費補助金
4保育支援者雇用費補助金

・補助金の交付は、補助単価、補助基準額及び補助限度額による。

④経費

≪会計種別≫ 一般会計	平成　26　年度（千円）		平成　27　年度（千円）		平成　28　年度（千円）
予算現額			295,410		315,813
決　算（見込み含む）			269,668		
（非常勤特別職員）（臨時的任用職員）	（　人）	（　人）	（　人）	（0.25 人）	
正規職員人件費	人	0	0.62 人	5,369	
事業費合計		0		275,037	
財源内訳 一般財源		0		275,037	315,813
財源内訳 国・県支出金					
財源内訳 その他（　）					

※「財源内訳」について
平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑤実績

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績	補助実施施設	実績	施設			58	66	68

⑥成果

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標	補助実施施設	実績	施設	目標値		64	66	68
				実績		58	☑「実績」拡大図る　□「実績」縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率		91	↑どちらかをチェックしてください	

⑦改善点

(1)平成27年度中に改善した点（改善内容・その結果について記載してください）	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
有資格者処遇改善費補助金については、実態等を踏まえ、補助対象に栄養士及び調理師を加えた。	特定地域型保育事業所においては、事業を活用できるにもかかわらず、事業を実施していない施設がある。

⑧評価

評価		今後の方向性			
☑ 継続		事業実施方法（複数選択可）	☑ 拡大　□ 縮小　☑ 改善・効率化　□ 現状維持　□ その他	理由	事業の実施率を高め、保育の質改善に努める。
□ 終了		次年度予算	□ 拡大　□ 縮小　☑ 現状維持	理由	次年度においては、制度変更及び対象施設が増える予定がないため。

(1)平成28年度に取り組んでいる状況	(2)今後の方向性
交付要綱等に基づき、事業を実施している。	国の動向及び対象施設の状況を勘案し、事業を実施する必要がある。なお、国において1兆円の財源を確保した場合に実施される保育の質改善が完成するまでの間交付する補助金は、1兆円の財源を確保した場合に実施される保育の質改善が完成するまで交付する。

評価日	H28.8.19	評価者職氏名	保育幼稚園課　町田　真治

⑨環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用	規制を受ける環境法令等	無
						緊急事態	無